1か　たましいへの愛に関するイエスのたとえ

ルカ 15:1〜7　取税人、罪人たちがみな、イエスの話を聞こうとして、みもとに近寄って来た。すると、パリサイ人、律法学者たちは、つぶやいてこう言った。「この人は、罪人たちを受け入れて、食事までいっしょにする。」そこでイエスは、彼らにこのようなたとえを話された。「あなたがたのうちに羊を百匹持っている人がいて、そのうちの一匹をなくしたら、その人は九十九匹を野原に残して、いなくなった一匹を見つけるまで捜し歩かないでしょうか。見つけたら、大喜びでその羊をかついで、帰って来て、友だちや近所の人たちを呼び集め、『いなくなった羊を見つけましたから、いっしょに喜んでください』と言うでしょう。あなたがたに言いますが、それと同じように、ひとりの罪人が悔い改めるなら、悔い改める必要のない九十九人の正しい人にまさる喜びが天にあるのです。

1. いなくなった羊を探しに出た羊飼いの心にたとえました

1）罪人と一緒に食事をするイエス様を見て、パリサイ人と律法学者が不平を言いました（15:2）
2）羊飼いがいなくなった一匹の羊を捜し歩かないかと言われました（15:4）
3）ひとりの罪人が悔い改めると、天国（天）で宴会が開かれると言われました（15:6〜7）

2. 銀貨を失った花嫁の心にたとえました（15:8〜10）

1）銀貨が十枚あったのに、その中の一枚をなくしたら念入りに捜すはずだと言われました
2）銀貨を見つけたら、友だちや近所の人を集め一緒に喜ぶはずだと言われました
3）このように、ひとりの罪人が悔い改めると神様の御使いの喜びになると言われました

3. 息子がいなくなった父親の心にたとえました

1）二人の息子のうち次男が家を出て放蕩しました（15:11〜19）
2）息子を待っていた父親が家に帰ってきた息子を見て喜び、祝宴を開きました（15:20〜25）
3）畑から帰ってきた長男が祝宴の音を聞いて憤慨しました（15:26〜32）

聖日みことばのタイトル

聖日聖書箇所

03-1

聖日（主日）

礼拝の準備をして礼拝をささげ
みことばを私の生活に適用する
ことまで、すべてが礼拝です

礼拝の準備のチェック

- [x] 聖書
- [ ] 献金
- [ ] 筆記用具
- [ ] ＜子どもの祈りの手帳＞
- [ ] 週報を読む

一週間握るみことば

2か 金持ちとラザロのたとえ

ルカ 16:19〜31　ある金持ちがいた。いつも紫の衣や細布を着て、毎日ぜいたくに遊び暮らしていた。ところが、その門前にラザロという全身おできの貧しい人が寝ていて、金持ちの食卓から落ちる物で腹を満たしたいと思っていた。犬もやって来ては、彼のおできをなめていた。さて、この貧しい人は死んで、御使いたちによってアブラハムのふところに連れて行かれた。金持ちも死んで葬られた。その金持ちは、ハデスで苦しみながら目を上げると、アブラハムが、はるかかなたに見えた。しかも、そのふところにラザロが見えた。彼は叫んで言った。『父アブラハムさま。私をあわれんでください。ラザロが指先を水に浸して私の舌を冷やすように、ラザロをよこしてください。私はこの炎の中で、苦しくてたまりません。』アブラハムは言った。『子よ。思い出してみなさい。おまえは生きている間、良い物を受け、ラザロは生きている間、悪い物を受けていました。しかし、今ここで彼は慰められ、おまえは苦しみもだえているのです。（19〜25）

1. イエス様のみことばを聞いてあざ笑ったパリサイ人に答えました（16:14〜18）

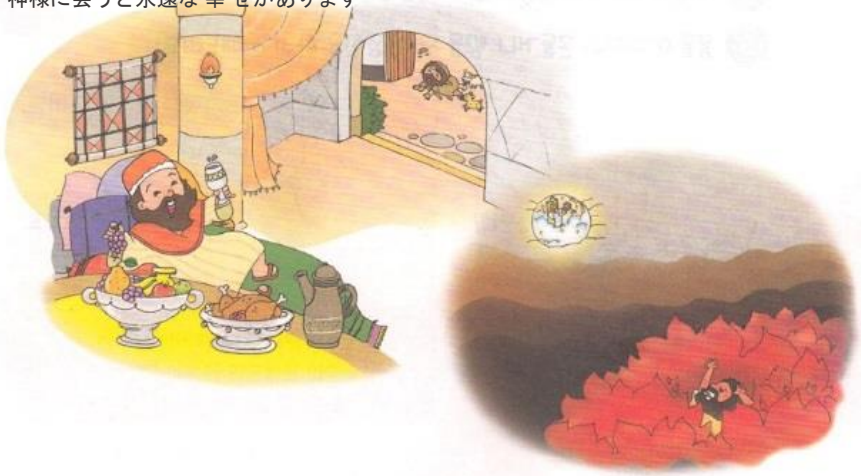
1）物質主義者と言われました
2）成功主義者と言われました
3）律法主義者と言われました

2. 金持ちと貧乏人ラザロの話を言われました

1）救われた貧乏人ラザロについて言われました（16:19〜22）
2）救われていなかった金持ちについて言われました（16:23〜26）
3）死んだ金持ちの願いは、兄弟たちは自分のような苦しいところに来ないことでした（16:27〜31）

3. 永遠なことがあります

1）この地での成功と苦しみはしばらくです
2）神様を離れると永遠な苦しみが待っています
3）神様に会うと永遠な幸せがあります



聖日みことばのタイトル

聖日聖書箇所

10

聖日（主日）

礼拝の準備をして礼拝をささげ
みことばを私の生活に適用する
ことまで、すべてが礼拝です

礼拝の準備のチェック

- [x] 聖書
- [ ] 献金
- [ ] 筆記用具
- [ ] ＜子どもの祈りの手帳＞
- [ ] 週報を読む

一週間握るみことば

3か　パリサイ人と取税人のたとえ

ルカ 18:9〜14　自分を義人だと自任し、他の人々を見下している者たちに対しては、イエスはこのようなたとえを話された。「ふたりの人が、祈るために宮に上った。ひとりはパリサイ人で、もうひとりは取税人であった。パリサイ人は、立って、心の中でこんな祈りをした。『神よ。私はほかの人々のようにゆする者、不正な者、姦淫する者ではなく、ことにこの取税人のようではないことを、感謝します。私は週に二度断食し、自分の受けるものはみな、その十分の一をささげております。』ところが、取税人は遠く離れて立ち、目を天に向けようともせず、自分の胸をたたいて言った。『神さま。こんな罪人の私をあわれんでください。』あなたがたに言うが、この人が、義と認められて家に帰りました。パリサイ人ではありません。なぜなら、だれでも自分を高くする者は低くされ、自分を低くする者は高くされるからです。」

1. 恨みを解いてくれるように訴えるやもめにたとえられました（18:1〜8）

1）裁判官は神様を恐れず人を無視する人でした（18:1〜3）

2）やもめがあきらめずに訴え続けると、裁判官は結局恨みを解いてくれました（18:4〜6）

3）イエス様は「人の子が来たとき、はたして地上に信仰が見られるでしょうか。」と言われました（18:7〜8）

2. 祈るために神殿に上ったパリサイ人と取税人にたとえました

1）パリサイ人は、自分は義人であると他人を見下しました（18:9）

2）パリサイ人は、自分の義を告白しました（18:10〜12）

3）取税人は*痛悔*自服しました（18:13〜14）

- イエス様は、だれでも自分を高くする者は低くされ、自分を低くする者は高くされると言われました

3. 子どもの逸話を通して教訓を言われました

1）人々が幼子を連れて来たら、これを見て弟子たちが責めました（18:15）

2）イエス様は幼子たちを呼び寄せて天国（神の国）は、このような者たちのものであると言われました（18:16）

3）子どものような信仰が天国にふさわしいと言われました（18:17）

- 神の国を子どものように受け入れない者は、決してそこに入ることはできないと言われました

*痛悔：深く悔い改めること　　*自服：自白して服従すること

聖日みことばのタイトル

聖日聖書箇所

17

聖日（主日）

礼拝の準備をして礼拝をささげ
みことばを私の生活に適用する
ことまで、すべてが礼拝です

礼拝の準備のチェック

- [x] 聖書
- [ ] 献金
- [ ] 筆記用具
- [ ] ＜子どもの祈りの手帳＞
- [ ] 週報を読む

一週間握るみことば

4か

ぶどう園の農夫のたとえ

ルカ 20:9〜18　また、イエスは、民衆にこのようなたとえを話された。「ある人がぶどう園を造り、それを農夫たちに貸して、長い旅に出た。そして季節になったので、ぶどう園の収穫の分けまえをもらうために、農夫たちのところへひとりのしもべを遣わした。ところが、農夫たちは、そのしもべを袋だたきにし、何も持たせないで送り帰した。そこで、別のしもべを遣わしたが、彼らは、そのしもべも袋だたきにし、はずかしめたうえで、何も持たせないで送り帰した。彼はさらに三人目のしもべをやったが、彼らは、このしもべにも傷を負わせて追い出した。ぶどう園の主人は言った。『どうしたものか。よし、愛する息子を送ろう。彼らも、この子はたぶん敬ってくれるだろう。』ところが、農夫たちはその息子を見て、議論しながら言った。『あれはあと取りだ。あれを殺そうではないか。そうすれば、財産はこちらのものだ。』そして、彼をぶどう園の外に追い出して、殺してしまった。こうなると、ぶどう園の主人は、どうするでしょう。彼は戻って来て、この農夫どもを打ち滅ぼし、ぶどう園をほかの人たちに与えてしまいます。」これを聞いた民衆は、「そんなことがあってはなりません」と言った。　(9〜16)

1. イエス様を非難する者たちがいました

1) イエス様が神殿で福音を伝えるとき、祭司長、律法学者、長老たちが尋ねてきました (20:1)

2) イエス・キリストが神殿をきよめられました (19:45〜48)

- 神殿で商売する者たちを追い出しました

3) 祭司長、律法学者、長老たちはイエス様に何の権威でこのようなことをするのかと尋ねました (20:2〜8) これにイエス様は「ヨハネのバプテスマは、天から来たのですか、人から出たのですか。」と問い返しました

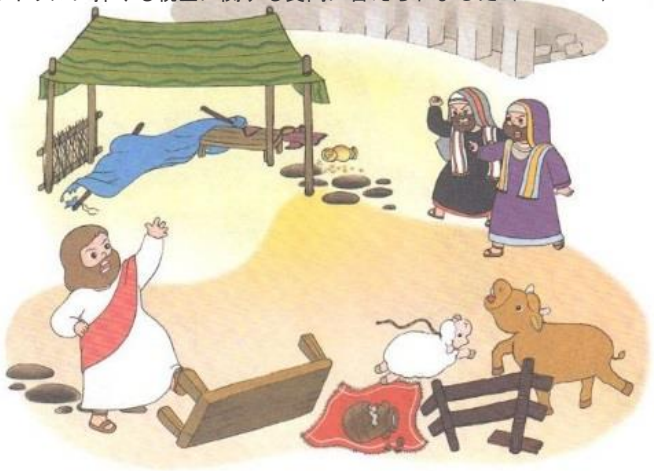
2. ぶどう園の農夫にたとえました

1) ぶどう園の農夫たちは主人が送ったしもべを3度も暴行しました (20:9〜12)

2) 主人が息子を送ると、その息子を追い出して殺しました (20:13〜15)

3) イエス様は「家を建てる者たちの見捨てた石、それが 礎 の石となった。」と書いてあるのは、何のことなのかについて尋ねました (20:17)

4) イエス様はカイザルに捧げる税金に関する質問に答えられました (20:22〜25)



聖日みことばのタイトル

聖日聖書箇所

24

聖日（主日）

礼拝の準備をして礼拝をささげ
みことばを私の生活に適用する
ことまで、すべてが礼拝です

礼拝の準備のチェック

- [x] 聖書
- [ ] 献金
- [ ] 筆記用具
- [ ] ＜子どもの祈りの手帳＞
- [ ] 週報を読む

一週間握るみことば